

試験方法について

こちらの試験方法は具体例のひとつです

ご自身の技能を正しく評価するためには

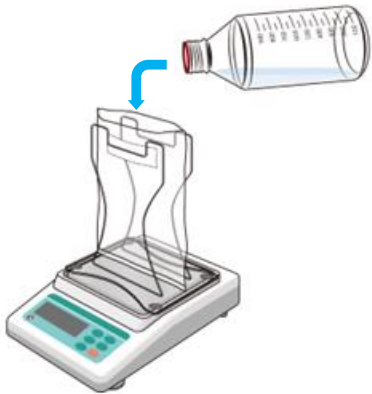
日常業務で行っている試験方法で行うことをおすすめいたします

試験方法や使用培地の制限ありませんが

試料の特性上秤量して希釈水を加えることでピペット等による採取が可能となります

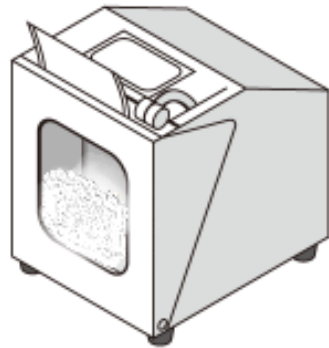
試料の秤量

試料を解凍後秤量
その重さの対して
10倍量の希釈水を加える



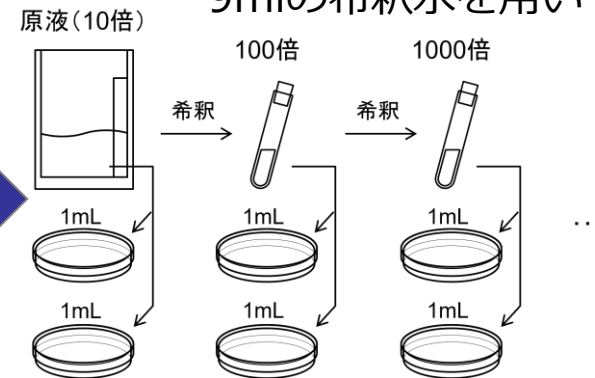
試料の均質化

ストマッカー等で
試料と希釈水を
均一に混ぜる



段階希釈

9mlの希釈水を用いて段階希釈



菌数によっては
さらなる希釈が
必要となる場合
もあります

試験結果の表記は
試料1gあたりの菌数を報告していただきます